

カナダ

(情報提供：カナダ大使館)

カナダは、豊かな自然環境が広がり、四季折々の美しい景色を楽しめる一方、先進的な都市が発展しています。文化的にも多様性に富んでおり、留学先として非常に魅力的な国です。

様々なバックグラウンドを持つ人々が共存する多文化社会で、国際的な視野を広げるのに最適な場所です。また、英語・フランス語の2言語が公用語です。

さらに、カナダは教育水準が高く、OECD（経済協力開発機構）やPISA（学習到達度調査）でも、中高生の学力の高さは世界的に評価され、世界有数の大学や研究機関が多く存在します。質の高い教育と実践的な学びが融合した環境で、充実した経験を積むことができます。

また、カナダは生活費や授業料が比較的リーズナブルで、安全で住みやすい国の一つです。

修業年限・学期

州や準州、学校によって異なります。高等教育（大学・カレッジ）は、学士（大学、3年～4年間）、修士課程（1年～2年）、博士課程（3年～5年）、ディプロマ（2年）、サーティフィケート（1年）。初等・中等教育は日本と同様合計12年（ケベック州は11年）です。学年は通常9月スタートで翌年6月終わりです。

入学条件・出願・選考

学士：入学選考試験などはなく、高校での成績と英語力により合否が決まります。

修士・博士：前課程での成績と英語力により合否が決まります。研究テーマのレポートや推薦状などの提出も必要となる場合もあります。

中学・高校：日本での成績により合否が決まります。私立校は英語力テストやオンライン面接が必要な場合もあります。

留学にかかる費用の目安・滞在先

学費は教育機関によって異なります。

目安として、カレッジはC\$7,000～22,000／年、大学はC\$36,100（平均）。カナダ政府カナダ留学公式サイト（EduCanada.ca）からプログラムごとに概算を算出できます。また、大学生の生活費は\$15,000／年（平均）。大学・カレッジによっては留学生対象の奨学金があります。

公立中学・高校の学費は\$9,500～\$17,000／年（平均）、私立中学・高校は\$15,000～\$30,000／年（平均）、全寮制中学・高校は\$63,000～\$83,000／年（平均）。

PICK UP!

カナダでは英語・フランス語どちらも学ぶことができます。大学やカレッジのESL（Language as a Second Language）コースと私立の語学学校の、大きく2つに分かれます。就学・就労の経験を積めるIECワーキングホリデーも人気です。フルタイムの留学生はオンキャンパス、オフキャンパスでの就労も可能で、卒業後は最長3年就労可能なプログラムに応募することもできます。



お役立ちリンク

EduCanada



instagram



中華人民共和国

(情報提供：中華人民共和国駐在日大使館)

中国は悠久な歴史と広大な国土、多種多様な文化を持つ国。57の世界遺産を有し、全世界でトップクラスの数を誇る。中国での生活はノンストレスで毎日がとても新鮮で、外国人らは活気に満ち、とても便利な現代的な暮らしを楽しんでいる。治安も日本と大きくは異なりません。中国は世界最大規模となる教育システムを構築し、各級・各種学校が51万9千校あり、そこで2億7600万人の学生が学んでいて、教育制度では日本と同様に6・3・3・4制が採用されている。大学は国公立大学が多いが、私立も存在している。「大学」をはじめとした高等教育機関数は計3,117校、このうち普通高等教育機関が2,868校、成人高等教育機関が249校である（香港、マカオ、台湾の高等教育機関は含まれない）。今、中国は世界第2位の留学目的国、アジアトップの留学目的国となった。

修業年限・学期

本科（本科大学）：4年～5年。修了した後、学士号を取得する。専科（専科学校）：2～3年。職業技術学院：「医学高等専科学校」、「師範専科学校」など、日本でいう専門学校に相当する教育機関で、2～3年。大学院（修士課程、博士課程）については、修士課程は2～3年で、博士課程は3～4年である。秋入学の制度を持つ学校が多い。

入学条件・出願・選考

学士：高等学校卒業以上の者。修士：学士号以上の学位取得者。博士：修士号以上の学位取得者。普通進修生：高等学校卒業以上の者。高級進修生：修士号以上の学位取得者または准教授以上の教職に就く者。大学など高等教育機関へ出願は各教育機関でそれぞれ行うので、出願日程、提出書類等は志願学校のHPを確認すること。留学先大学が入学志願者の能力や大学の専攻で学ぶ適性があるかどうかを総合的に判定し、予科教育や語学補習の必要性を決定する。

留学にかかる費用の目安・滞在先

各大学・専攻により授業料・宿泊料などが異なるので、直接大学の関係部門との確認が必要。

授業料：30万～50万円程度／年、宿泊料：2万～8万円程度／年。留学生の多くは学校の用意する学生寮に住んでいる。一か月の生活費は都市によって異なるが、約3万～9万円。個人の都合で上記の留学にかかる費用の目安を超えるケースもある。

支援制度として中国政府奨学金、地方政府奨学金、孔子学院奨学金、大学による奨学金、その他財団等による奨学金給付制度がある。

お役立ちリンク

中国政府奨学金サイト



Study in China



Young Envoys Scholarship



PICK UP!

入試要項、提出書類、締切日など予め確認しておくこと。

